

東京歯科大学市川総合病院における 感染防止対策について

当院の理念および基本方針に基づき、患者さん、ご家族様等、全ての来院者ならびに病院職員に、安心・安全で良質な医療環境を提供するため、感染防止対策として、以下のような取り組みをしております。

1. チーム医療の推進

感染制御部門に専任の医師・歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師等を中心とした各職種からなるICT (Infection Control Team 以下、「感染制御チーム」)を組織し、週1回院内を巡回し感染制御の実施状況の確認、指導を行うなど日常的に感染制御活動に取り組んでいます。

2. 専従感染管理者の配置

感染予防対策室には、専従の感染管理者を配置し感染制御に務めています。

3. 感染制御指針・マニュアル等の整備

感染制御のための指針や最新の知見をふまえたマニュアル等を整備し全職員が遵守するよう日々活動しています。

4. 抗菌薬の適正使用について

抗菌薬の適正使用に努め薬剤が効きにくい細菌の発生を監視しコスト面の考慮した上で感染制御に努めています。

5. 教育・研修

感染制御チームを中心とした感染制御部門が企画し、年2回程度全職員対象の感染制御研修会を開催し、自己研鑽に努めています。

6. 地域医療の充実

地域の保険医療機関からの感染制御に関する相談を受け、また、合同検討会を開催するなど、地域医療における感染制御の充実に貢献してまいります。

施基：掲示許可
感染防止対策加算



東京歯科大学市川総合病院
病院長
感染制御委員長